

INAKEN PRESS

稲津けんご通信

編集・発行: 稲津けんご後援会 編集責任者: 稲津 憲護

〒183-0041 東京都府中市北山町2-26-15

☎(042)806-9777 Mail: inazu.kengo@gmail.com



～曲げない 負けない あきらめない～

誰も見捨てない地域社会に 2015年10月

安保法制に関する陳情、市議会で否決

先月は安保法制問題が全国的に取り上げられ、国会前でのデモや集会が各地で行われた。

府中市議会でも、市民から出された「平和安全法制」法案の今国会での成立を見送り、国民的議論を継続するための意見書提出を求める陳情について、総務委員会と本会議にて審議をした。

9月3日に行われた総務委員会では、市民フォーラム、生活者ネット、共産党、友愛の会派が賛成し、採択すべきものと決定した。

しかし9月18日に行われた本会議では、自民、公明の会派が反対し、14対15で不採択となった。

総務委員会で自民党の村木氏は「9条という旗印を持ってきても、誰が攻めてくるかわからない、これが国際社会。自分の国の安全を守る、防衛を守る必要もある。」

公明党の奈良崎氏は「昨年の7月に閣議決定した基本的な理念に沿った法案である。法的安定性については、これまでも憲法学者が自衛隊は違憲と反対してきたが、専守防衛として時勢に合わせてきたので、整合性は保たれている。平和維持と国際貢献をするために、抑止力を高めるべきである。」と述べ、反対を述べた。

✎ これでいいのか？ 憲法と安全保障

今回の陳情について府中市議会では、本当に十分議論が尽くされたのか、甚だ疑問が残る。安保法制を進める理由は主に以下の内容である。①国際情勢が変わった。②海外軍事力に対する抑止力を高める必要がある。③閣議決定。④国際平和と国際協力を推し進めるために安保法制が必要。

府中リベラルの稲津氏は「国際情勢が変わった点は認めるものの、他国への武力行使は、逆に日本の国際的地位が危機にさらされる自体を招く。

法的安定性について、昭和47年の専守防衛問題と、今回の集団的自衛権を含む安保法制は、論

理的には平行しているように見えるが、中身が全く違う。9条のみならず、憲法前文でも『政府の行為によって再び戦争の惨禍が起ることのないやうにすることを決意』とあるように、武力を他国に行使する事は断じて許されない。

集団的自衛権を容認した閣議決定は、憲法第99条の憲法擁護義務の違反を犯している。

日本が取るべき道は、抑止力を高めて国際貢献することではない。他国との協働の中で国際平和と貢献に寄与するのが日本の歩むべき道である。今の国政は暴走している」と強い思いを語った。

府中リベラル 稲津けんご 議会報告 & タウンミーティング



今回は、府中市北山町・西原町・武蔵台にて、議会報告およびタウンミーティングを開催いたします。町内に限らず、多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

どうぞ、気軽にお越しください。

稲津 けんご



【日時】

10月20日(火) 北山自治会館
10月21日(水) 西原町自治会館
10月22日(木) 武蔵台文化センター

いずれも14時開始(13時半開場、16時終了)

入場無料 ご来場の予約不要



【内容】

● 第3回府中市定例会の概要について

- ・市の財政状況
- ・府中市の課題
- ・地域の道路計画
- ・市役所の建替計画 など



【お問合せ】

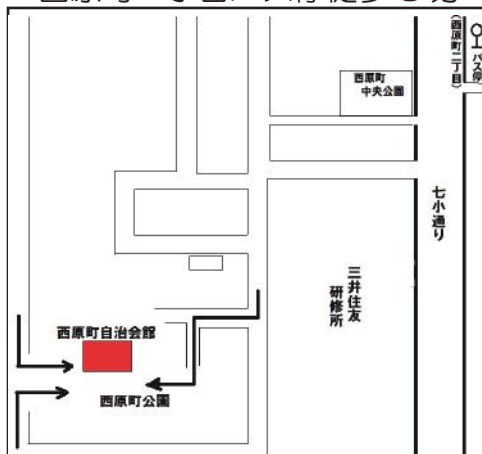
☎ 042-806-9777 (稲津けんご事務所)

Eメール: inazu.kengo@gmail.com

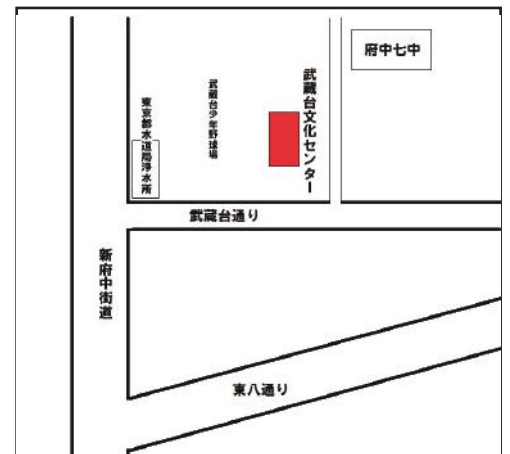
【北山会場】北山町三丁目20
第七小学校正門バス停徒歩5分



【西原会場】西原町三丁目13-36
西原町二丁目バス停徒歩8分



【武蔵台会場】武蔵台二丁目2
武蔵台文化センター西バス停徒歩3分



※ 北山・西原会場には駐車場がありません。また、武蔵台会場も駐車場の数に限りがございます。